



# 地域包括支援センターです

■ 問合せ 地域包括支援センター (保健福祉課内)

☎ 47-8009

社会福祉協議会地域包括支援センター (今庄福祉センター 2 階)

☎ 45-1170

//

河野支所 (河野保健福祉センター 1 階)

☎ 48-2260

## 仕事と介護を両立するためのポイント パート3 ~事前によくしておくべき介護のこと~

高齢化が進み、介護を必要とする方が増加しています。これに伴って、ご家族が介護をすることも増えていきます。介護がいつ始まっても慌てないために主な介護保険サービスについてご紹介します。ご利用には介護保険申請などが必要ですので、希望される場合はご相談ください。

### 自宅で利用する

- 看護師による症状観察や処置 (訪問看護)
- ヘルパーによる身体介護や家事援助 (訪問介護)
- 自宅での入浴介護 (訪問入浴介護)
- 自宅でのリハビリ (訪問リハビリ)
- 医師・歯科医師・薬剤師等による訪問 (居宅療養型管理指導)



### 通う・泊まる

- 通って受ける介護 (デイサービス)
- 通って受けるリハビリ (通所リハビリ)
- 泊まって、介護やリハビリを受けるサービス (ショートステイ)
- 同じ所で通いと泊まり、自宅訪問を組み合わせるサービス (小規模多機能型居宅介護)



### 環境を整える

- ベッドや歩行器等の貸与 (福祉用具貸与)
- シャワーチェアやポータブルトイレの購入 (特定福祉用具購入)
- 住宅の手すり設置や段差解消など (住宅改修費支給)



### 共同生活をする

認知症の方の共同生活 (グループホーム)

### 施設入所をする

- 生活介護が中心の施設 (介護老人福祉施設)
- リハビリが中心の施設 (介護老人保健施設)
- 医療が中心の施設 (介護療養型医療施設)

# 流動創生

【過去最多 50 名超が参加！】

南越前町×岡山県瀬戸内市連携イベント開催

8月18日、東京都内にて岡山県瀬戸内市や民間企業と連携し「多拠点居住推進会議」を開催しました。

本イベントは、流動創生事業が推進する「多拠点居住」の普及を目的としています。南越前町のほか多拠点居住推進を考える岡山県瀬戸内市、また福岡銀行が設立した「ダイアゴナルラントーキョー」など多様な働き方を推進している企業などが集まり、南越前町での活動報告や都市と地方両方で暮らすことなどについて意見交換を行いました。

参加者は東京都内の方のほか、北は北海道、南は九州の多拠点居住に関心をもつ自治体職員の方、さらに南越前町民など50名を超える方が参加され、大盛況となりました。

参加者の方からは「地域活性化には人的交流は不可欠だから流動創生は非常に良いと思う」、「これぞ生きたお金の使い方だと思う」などといった声があがりました。

活動詳細については流動創生 HP および流動創生 Facebook ページをご覧ください。

流動創生 検索 <https://www.facebook.com/ryoudousousei>

■ 問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013



▲ 町内のへしこや梅肉、味噌などの食材を使った軽食や今庄の地酒などを提供し、参加者の方々からも大好評で、食材や地酒の話も大いに盛り上がりしました。